



家内 結愛 ちゃん
「お兄ちゃん大好き♥」
(大野原)



東間 嶺陽 くん
「電車だいすき!」
(黒谷)



石原百々花 ちゃん
「おにいちゃん
いっしょにあそぼ!」
(上町)



高柳 遥翔 くん
「じいじ、ばあば
いつもありがとう!」
(山田)



応募方法

1～1歳半程度のお子さんの写真を同封し（メールの場合は、500KB以上の画像を添付）、住所・保護者の方のお名前・電話番号・お子さんのお名前（ふりがな）・性別・生年月日を明記の上、秘書広報課（✉hisyo@city.chichibu.lg.jp）までご応募ください。（件名に必ず「わが家のアイドル」とお願いします）抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

地域連携 ミニ門松の製作・配布をしました
(皆野高校)



埼玉県道路公社皆野寄居有料道路管理事務所と連携した、手作りミニ門松配布事業も3年目になりました。

今回は1年生と3年生が埼玉県道路公社管理用地の間伐材を使用して製作しました。この事業を通して、生徒は校訓「奉仕」の精神を育成するとともに、日本の伝統的な行事に対する理解を深めます。製作した門松200個は、有志生徒が12月28日に皆野寄居有料道路料金所や、やまなみ売店付近で配布しました。

また、12月28日には学校公開講座「ミニ門松を作ろう!」を行いました。小学生を中心に30人が参加し、校内に元気な声と笑顔があふれる年末になりました。



皆野高校では、年間を通じて、地域との連携による体験活動に積極的に取り組み、「共助」の重要性を学んでいます。今後もさまざまな活動への支援をよろしくをお願いします。

市民文芸

俳句

竹内 弥太郎 選

立ち漕ぎの自転車少年もみじ坂
 縦の木や子の触れてより聖樹かな
 木の役の子が歩き出す聖夜劇
 盤上の石危機脱けて息白し
 転ぶなど自分に聞かせ年の暮
 独り居に馴れし生活や七日粥
 はや師走妻と手分けの大掃除
 冬木の芽札所詣での道の端
 冬至湯にふわり寄り添う柚二つ
 古びたる倉に影置く吊し柿

上吉田 山口 富江
 近戸町 須田 真弓
 大野原 黒沢 一登
 吉田久長 齋藤 大仙
 小柱 設楽 キマ
 道生町 福田 みつ
 栃谷 竹村善三郎
 上野町 櫻井 照子
 東町 井上 幸子
 久那 福島 昭子

（評）今回の作品の中で、子どもを描いた作品の中に楽しいものがありました。富江さんは、少年の力とそれを象徴する紅葉坂との組み合わせに効果をみました。真弓さんの、子どもが触れて聖樹になったという想い、一登さんの聖夜劇の中の楽しさも作品を盛り上げました。囲碁の戦いの中の、ほっとした思いを大仙さんは、「息白し」の季語に委ねました。キマさん・みつさん・善三郎さんは、それぞれ高齢者の思いを描きました。照子さん・幸子さんは、命を保つものの力を描き、昭子さんは倉の影から、自然美を捉えました。

※次回3月号は短歌を掲載します

俳句、短歌の応募は、住所・お名前（ふりがな）を明記の上、必ず官製はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2句または2首まで、各1通までです。

俳句 2月末締切→4月号に掲載

短歌 3月末締切→5月号に掲載